

霧ヶ峰・車山高原

◆日程 2015年9月20日(日) 晴れ

◆メンバー L: 田村、他1名

今の登山体力と技術で、冬山シーズンになる前に何とかしてアルペンの風(?)を感じたい!と、日帰りで行けるところはないかといろいろ検討した結果、「高原ハイキングなら付き合ってもいいよ」という同行者の意見も考慮して、霧ヶ峰・車山高原へ行ってみることにした。霧ヶ峰・車山高原はビーナスラインが通り信州の有名な観光地の一つだが、登山道・木道が整備され、起伏の少ない快適なハイキングも楽しめるようになっている。

コースは八島湿原からスタート。木道を歩きながら湿原に植生する草花や、青空を鏡のごとく映し出す池を愛でながら進む。今年のシルバーウィークは晴天に恵まれ、絶好のハイキング日和になった。

湿原を抜けて、小高いピークになっている物見岩を目指す。ひざ丈の熊笹が生い茂る広大な高原をゆっくりと歩く。展望が素晴らしすぎる。物見岩で早起きして作ったお弁当の唐揚げを食べる。美味しい。遠くに目指す車山山頂の気象レーダー観測所が見える。



そこを目指して、緩やかなアップダウンを繰り返しながら、湿原の草紅葉を楽しみながら進む。車山乗越に着いたら、そこから車山山頂までの急登が始まる。少し我慢して一步一步を進めて、車山山頂に到着。眼下に白樺湖と、綺麗なお茶碗型の蓼科山が迫ってくる。その奥には雲で隠れてピークは見えなかったが、南八ツの岩稜帯まで肉眼で確認できた。きっとあそこら辺が赤岳西壁だろうなあ〜とか考えていると、6か月前にあそこ(赤岳)のピークを踏んだんだあ・・・と感慨深くなってくる。そのうちまた帰ってこれるさあ〜とプラス思考で、八ヶ岳から吹いてくる風を大きく深呼吸して味わった。



車山山頂で展望を楽しんだ後は、なだらかに続く下り道を、展望を楽しみながら車山肩のバス停まで下る。バス停付近には観光客の車がたくさん停まっているのが見える。バス停至近のコロボックルヒュッテで皇太子妃雅子様が飲み物を飲んだ際に使われたものと同じマグカップに入った甘い飲み物で祝杯を上げた。

CT: 11:10 八島湿原BS→11:40 奥霧小屋→12:20 物見石→
13:10 蝶々深山→13:50 車山乗越→14:30 車山山頂→
15:20 車山肩BS